

県民だより

さががすき。 Saga ga Suki

2025

2

令和7年2月号

No.530

毎月発行

県民だより さががすき。

2

令和7年2月号
毎月発行 No.530



特集

チーム農業でつなぐ

人と地域

発行 / 佐賀県 広報広聴課
〒840-0251 佐賀市城内一丁目1番59号
☎0952(25)7219

UD 見やすいユニバーサルデザイン
FONT フォントを採用しています。

次世代へつなぐ佐賀の志
かたりぐさ

地区を繋げる優雅な舞

武雄市山内町船ノ原地区には、毎年9月23日に鎮守神社の秋祭りとして雨ごいや豊作を祈願するためのお祭りがあります。この秋祭りでは、重要無形民俗文化財でもある「かんこ踊り」は2年に一度行われます。今回はかんこ踊り保存会の永尾さんにお話を伺いました。



円陣を組みながら優雅に舞う

「かんこ踊りは、壇ノ浦の戦いで落ち延びた平家一門が行った踊りと伝わる伝統芸能です。その特徴は、烏帽子を被った独特の衣装を纏って踊る優雅な舞です。神社で舞いながら円陣をつくり、歌にあわせて一つひとつの作法を丁寧な舞う姿は力強さもあります。こどもたちはお祭りの際に銭太鼓といわれる浮立を舞います。

File 72



かんこ踊り保存会
ながお かずひろ
永尾 一博さん

こどもたちにとって大人たちが舞う姿は憧れになっていきます」と話します。



銭太鼓で舞うこどもたち

「古くから伝えられてきて、この地区において長い間守られてきた伝統芸能なので、なんとしても守ってきたいです。踊りの作法は口伝なので、その作法もこれからの若者やこどもたちにも伝えつづけていきたいですね」と笑顔で話します。地域が一つになる場づくりとしてかんこ踊りの伝統はこれからも守られ続けます。

問 船ノ原公民館
☎0954(45)2960

読者プレゼント

毎月抽選で8名様に当たる!

かねすえキッチン(小城市)
佐賀牛ビーフシチュー
200g(2個セット)



住所・氏名・電話番号・クイズの答え・本誌の感想を書いて下記応募先へ、はがき、FAX、Eメールでご応募ください。

キーワードクイズ
次の○に入る言葉(漢字)をお答えください。
武将オールスターが一堂に会した地で開催
○○○城大茶会

※応募先 〒840-8570(住所不要) 佐賀県 広報広聴課
県民だより「さががすき。」2月号プレゼント係
FAX 0952(25)7263 ☎dayori@pref.saga.lg.jp

締め切り 2月20日(木) ※郵送の場合は当日消印有効
※当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます

お問い合わせ
▶ 県民だより「さががすき。」についてのご質問、ご意見は
佐賀県 広報広聴課 ☎0952(25)7219 FAX0952(25)7263
☎dayori@pref.saga.lg.jp

▶ 県の業務に関するお問い合わせはこちらまで ☎0952(24)2111(代表)
▶ 県民だより「さががすき。」ホームページ 佐賀県 県民だより 検索

※プレゼント応募の際にいただいた個人情報(住所・氏名など)は、当選者への賞品発送の連絡のみに使用します。発送や連絡、ご意見のとりまとめは県が業務委託契約を結んだ事業者が行い、ほかの事業者へ提供することはありません。皆さまからいただいたご意見は、個人情報に関する部分を除いて関係課へ送り、今後の施策の参考とする場合や、県のSNSなどで紹介することがあります。

新天地ダイアリー



唐津市編
寺カフェ 花の坊
東京→唐津市
よこみち とおる
横道 亨さん

唐津市厳木町岩屋地区の山道を抜け、妙法寺というお寺の中にあるカフェ。窓越しから眺める景色は四季折々の美しい景色を魅せてくれます。広い森の中にあるため、街の喧騒を離れ、自然の音だけが流れる環境でゆっくりとした時間を過ごせます。日常を離れてゆったりしたいときや気分転換などにおススメのスポットです。

こんな活動やっています!
厳木にある旧酒蔵を改装して、地域の同士が交流する場をつくる、白水荘プロジェクトの企画などを行っています。